

平成29年度小田原市職員採用試験（前期）案内

—市民の力で未来を拓く希望のまち—
小田原市の採用は「人物重視」

市民のために・・・

- 情熱と熱意をもって職務に取り組む
- 自ら考えて行動する
- 課題や目標に果敢にチャレンジする

ことができる人の受験をお待ちしています！



1 試験区分、受験資格及び採用予定人員

試験区分	受験資格（※1）	採用予定人員	
一般事務 A	平成3年4月2日以降に生まれた人	10人程度	
一般事務 B (民間企業等職務経験者)	昭和52年4月2日から平成3年4月1日までに生まれ、常勤の職員として民間企業などに勤務した経験が5年以上(※2)ある人		
一般事務 C (障がい者対象)	昭和34年4月2日以降に生まれ、次の条件を満たす人 * 身体障害者手帳など(※3)の交付を受けていること * 自力による通勤と事務作業が可能なこと	若干名	
福祉職	昭和52年4月2日以降に生まれ、社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有する(見込む)人	若干名	
保育士・幼稚園教諭 A	昭和52年4月2日以降に生まれ、保育士・幼稚園教諭両方の資格を有する(見込む)人	若干名	
保健師 A	昭和52年4月2日以降に生まれ、保健師の資格を有する(見込む)人	若干名	
栄養士	昭和52年4月2日以降に生まれ、管理栄養士の資格を有する人	若干名	
土木技術	昭和52年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名	
建築技術	昭和52年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名	
建築設備技術	昭和52年4月2日以降に生まれ、専門課程を履修した人	若干名	
育児休業代替任期付(※4)	一般事務 D	昭和34年4月2日以降に生まれ、民間企業などにおける職務経験が5年以上(※2)あり、パソコンの基本操作(文書作成や表計算など)が出来る人	若干名
	保育士・幼稚園教諭 B	昭和34年4月2日以降に生まれ、保育士または幼稚園教諭の資格を有し、いずれかの職務経験が3年以上(※5)ある人	若干名
	保健師 B	昭和34年4月2日以降に生まれ、保健師の資格を有する人	若干名

受験資格に係る注意事項

※1（全試験区分共通）

- (1) 中学校及び高等学校在学中（卒業見込みを含む）の人は、受験できません。
- (2) 次のいずれかに該当する人（地方公務員法第16条の規定に該当する人）は、受験できません。
 - ア 成年被後見人及び被保佐人（準禁治産者を含む。）
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ウ 小田原市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- (3) 外国籍の人も受験できます。ただし、平成30年4月1日において就職が制限される在留資格の人は、採用されません。

※2（一般事務B、一般事務D：職務経験5年以上）

常勤の職員として民間企業などに勤務した経験が5年以上ある人が対象となります。複数の民間企業などに勤務した経験（1年以上継続したものに限る。）があり、通算の経験が5年以上ある人も対象に含みます。

※3（一般事務C：身体障害者手帳など）

身体障害者手帳、療育手帳（愛の手帳、みどりの手帳）、精神障害者保健福祉手帳を含みます。

※4（育児休業代替任期付）

育児休業代替任期付職員とは、育児休業を取得する職員（任期の定めのない職員）の代替として任期（雇用期間）を定めて採用され、その任期が満了すると退職となる職員をいいます。

任期は、育児休業取得者の育児休業期間に応じて決定されますが、おおむね1～2年程度となります。

採用試験合格者は採用名簿に登録され（登録期間は3年間）、育児休業取得者の状況により順次採用となります。ただし、採用試験に合格しても、育児休業取得者が想定より少なかった場合は採用されないこともあります。

※5（保育士・幼稚園教諭B・職務経験3年以上）

保育士または幼稚園教諭のいずれかの資格を有し、常勤の保育士または幼稚園教諭として、保育所または幼稚園に勤務した経験が3年以上ある人が対象となります。複数の保育所又は幼稚園に勤務した経験（1年以上継続したものに限る。）があり、通算の経験が3年以上ある人も対象に含みます。

2 試験日程 職種により試験日程等が異なりますのでご注意ください。

■ 一般事務 A

	試験内容	試験期日	試験場所
第1次試験	簡易面接 適性検査①	4月30日(日)	小田原市役所
第2次試験 (第1次試験合格者)	個別面接	6月3日(土)、4日(日)のいずれか指定する日	
第3次試験 (第2次試験合格者)	適性検査② グループワーク	6月25日(日)	国際医療福祉大学 小田原キャンパス
	個別面接	7月中の指定する日	小田原市役所

■ 一般事務 B (民間企業等職務経験者)

	試験内容	試験期日	試験場所
第1次試験	簡易面接 適性検査①	4月30日(日)	小田原市役所
第2次試験 (第1次試験合格者)	適性検査②	5月13日(土)	
	個別面接 グループワーク	5月20日(土)	
第3次試験 (第2次試験合格者)	個別面接	6月中の指定する日	

■ 一般事務 C (障がい者対象)、福祉職、保育士・幼稚園教諭 A、保健師 A、栄養士、 土木技術、建築技術、建築設備技術

	試験内容	試験期日	試験場所
第1次試験	個別面接 適性検査①	5月6日(土)、7日(日)のいずれか指定する日	小田原市役所
第2次試験 (第1次試験合格者)	個別面接	5月27日(土)、28日(日)のいずれか指定する日	
	適性検査② 専門試験 グループワーク	6月25日(日) ※専門試験は土木技術、建築技術、建築設備技術のみ実施	国際医療福祉大学 小田原キャンパス
第3次試験 (第2次試験合格者)	個別面接	7月中の指定する日	小田原市役所

※保育士・幼稚園教諭 A は第2次試験以降に実技試験を実施

■ 【育児休業代替任期付】

一般事務 D、保育士・幼稚園教諭 B、保健師 B

	試験内容	試験期日	試験場所
第1次試験	個別面接 適性検査	5月6日(土)、7日(日)のいずれか指定する日	小田原市役所
第2次試験 (第1次試験合格者)	個別面接	5月27日(土)、28日(日)のいずれか指定する日	

3 申込手順と方法



《 電子申請 (手続き 1) 》

〈小田原市のホームページ〉 → 〈トピックス〉から「小田原市職員採用試験（前期）の案内」を参照し、電子申請・届出システムから、申込みを行ってください（利用者IDの登録は不要）。
※携帯電話、スマートフォン等をご利用の方は、以下の2次元コードをご利用ください。

受付期間

平成29年3月15日（水）午前9時から4月7日（金）午後5時まで



携帯電話



スマートフォン等

※一部の端末ではご利用いただけない場合があります。



《 申込書等提出 (手続き 2) 》

1. 提出書類を郵送又は持参してください。

- ・ 郵送あて先 〒250-8555 小田原市荻窪300番地 小田原市企画部職員課人事研修係あて
※「採用試験申込書在中」と記載の上「普通郵便」又は「特定記録郵便」で郵送してください。
- ・ 持参の場合 提出受付場所は、小田原市役所3階職員課（赤通路）です。

2. 提出書類

- ・ 申込書
(本人自筆、署名、写真貼付 [申込日前3か月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向き]、指定の用紙又は指定様式を両面印刷 [A4サイズ] したもの)
- ・ 身体障害者手帳などの写し (氏名及び障害名の記載箇所)
※一般事務C (障がい者対象) の受験者のみ

受付期間

郵送の場合：平成29年4月6日（木）消印有効

持参の場合：3月15日（水）から4月7日（金）

午前8時30分から午後5時まで（土、日、祝日を除く）

必ず手続き1・手続き2の両方の手続きを行ってください。

4 適性検査及び専門試験の内容

(1) 職種別筆記試験内容

土木技術、建築技術、建築設備技術	能力適性検査・性格適性検査・専門試験
上記以外の職種	能力適性検査・性格適性検査

(2) 適性検査の内容

能力適性検査	職務に求められる基礎的な能力を測定する検査です。事前の公務員試験対策を必要としない内容です。
性格適性検査	職務行動に関する性格的な特徴を測定する検査です。人物理解を深めるための資料とします。

(3) 専門試験の出題分野

土木技術	(90分)	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学（構造力学、水理学、土質力学）、土木構造設計、測量、社会基盤工学及び土木施工
建築技術、建築設備技術	(90分)	数学・物理・情報技術基礎、建築構造設計、建築構造、建築計画、建築法規及び建築施工

5 試験結果の開示

試験の結果については、**受験者本人の口頭による開示の請求ができます。**電話やはがき等による請求では開示できませんので、受験票又は顔写真付き身分証明書を持参し、事前に職員課（0465-33-1241）までお電話でご連絡いただいた上で、受験者本人が直接職員課（3階・赤通路）までお越しください。

開示項目	開示期間	開示方法
適性検査及び専門試験の得点等	合否の発表の日から1月間	閲覧

6 給与及び勤務条件

(1) 給与

大学の新規卒業者	198,913 円/月（地域手当含む）
民間企業等職務経験者 （※支給例 30 歳・職務経験 8 年）	227,696 円/月（地域手当含む）

※このほか、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当、扶養手当などが、条件に応じて支給されます。

(2) 勤務条件

勤務時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで
休日 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日まで）
休暇 年次休暇年間 20 日付与（採用 1 年目は 15 日）、特別休暇、介護休暇など

※給与及び勤務条件は平成 29 年 4 月 1 日以降のものです。配属先や給与改定等に伴い変更になる場合があります。

7 注意事項

- (1) 書類不備の場合は、受け付けません。特に受験資格に係る項目の記載もれには注意してください。
- (2) 申し込み受付後は、申込書等の書類は一切お返しできません。
- (3) 申し込みを受け付けた人に受験票を発送します。
4月21日（金）までに受験票が到着しない場合には4月24日（月）に職員課にお問い合わせください。
- (4) 第1次試験の受験案内（集合時間・集合場所など）については、受験票に記載してあります。
- (5) 受験資格がないこと、又は申込書記載事項が正しくないことが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。
- (6) 試験日時や会場、試験内容等は予定ですので、変更する場合があります。
- (7) 平成30年4月1日付採用予定ですが、状況により、平成30年4月1日以前に採用する場合があります。

8 採用説明会

平成29年度職員採用試験を実施するに当たり、受験を考えている皆さんを対象とした説明会を実施します。

採用試験に係る説明はもちろん、本市で働いている先輩職員から、業務内容や仕事のやりがいなどについても直接話を聞ける貴重な機会ですので、是非、ご参加ください。

なお、説明会への参加の有無が採用試験の選考に影響を及ぼすことは一切ありません。

- (1) 日時 平成29年3月28日（火） 13時から（12時45分開場）
- (2) 場所・定員 関東学院大学 小田原キャンパス（小田原市荻窪1162-2）・400人（予約制・先着順）
- (3) 申込方法 3月15日（水）午前9時から、<小田原市のホームページ>→<トピックス>→「小田原市職員採用試験（前期）説明会の開催」の電子申請・届出システムで受付を開始します。

その他の情報（職務内容、過去の試験結果等）は、市ホームページに掲載していますのでご確認ください。

問い合わせ先

小田原市 企画部 職員課 人事研修係

- ◆住所 〒250-8555 小田原市荻窪300番地
- ◆電話 0465(33)1241
- ◆ホームページ <http://www.city.odawara.kanagawa.jp/saiyou.html>